

平成30年度まちむら寄り添いファシリテーター養成講座 受講生募集要項

1 講座の目的

学びと自治の力を発揮した持続可能な地域づくりを図るため、地域住民が学びを通じて地域の価値を捉え直し、地域課題や将来のビジョンを見据えて主体的に地域づくりに携わる契機となる「対話を通じた学びの場づくり」を行える人材を養成する。

2 主催

長野県及び長野県教育委員会

3 講師

- (1) 広石 拓司 氏（株式会社エンパブリック 代表取締役）
- (2) 新 雄太 氏（東京大学大学院工学系研究科 特任助教）
- (3) 船木 成記 氏（長野県参与（信州総合ブランディング担当））
- (4) 木下 巨一 氏（長野県教育委員会事務局文化財・生涯学習課企画幹）
- (5) その他、講座の実施に必要と判断される有識者等

4 対象者

- (1) 県内に居住または勤務する者
- (2) 特段の事情がない限り、全ての講座に出席できる者
- (3) 受講後概ね2年間に渡り、「対話を通じた学びの場づくり」等の活動を行う意欲と見込みがあり、活動状況を主催者に報告できる者

5 定員

50名程度

6 カリキュラム

別紙1「平成30年度まちむら寄り添いファシリテーター養成講座カリキュラム」のとおり

7 受講料

無料。ただし受講に要する交通費、宿泊費、その他必要経費は受講生の自己負担とする。

8 申込方法

別紙2「まちむら寄り添いファシリテーター養成講座受講申込書」に必要事項を記入の上、事務局あてメールまたは郵送で提出してください（FAX不可）。

事務局（申込・問い合わせ先）

〒380-8570（住所記載不要）

長野県 企画振興部 地域振興課 地域企画係 （担当：伊藤）

【電話】026-235-7023（直通） 【E-mail】chiiki@pref.nagano.lg.jp

9 申込期限

平成 30 年 7 月 9 日（月曜日） ※必着

10 受講生の選考

申込者多数となった場合は、受講申込書の記載事項に基づき選考

11 受講生の決定

平成 30 年 7 月 18 日（水）までに、申込者全員に対して受講決定（不決定）通知をお送りします（申込書記載のメールアドレスにメール送信）。

12 留意事項

- (1) 出席回数や受講意欲によっては修了証がお渡しできない場合があります。
- (2) 18 歳未満の方の受講には保護者の同意が必要です。
- (3) 実践活動を行うというカリキュラムの性質上、規定の講座以外に受講生が自主的に連絡を取り合い、ミーティング、その他準備活動を行う必要が生じる場合がありますので、積極的に参加してください。
- (4) 主催者及び講師が講座の様態を撮影し、インターネット、書籍その他媒体において公開する場合があります。

平成30年度まちむら寄り添いファシリテーター養成講座カリキュラム

※各回の時間・場所は変更となる場合があります

第1回 6/23 (土) 13:00~17:00	塩尻市市民交流 センター (えんぱーく)	【オープン講座】 持続可能な地域をつくる視点・視座を学ぼう、体験しよう
第2回 7/31 (火) 13:30~17:00	塩尻市市民交流 センター (えんぱーく)	開講式・オリエンテーション／参加型の地域づくりに求められること／ワークショップ・デザインの基礎
		受講生は各自で取り組みたいテーマを検討
第3回 8/23-24 (木-金) 13:00~翌15:00	筑北村 本城公民館	【1泊2日合宿】 自分のテーマを伝え、分かち合う／地域の課題把握とビジョンの描き方／地域の可能性を考えるワークショップの作り方／ステークホルダーとの関係づくり ⇒実践チームをつくる (6チーム程度)
		講師陣が分担し、各チームの活動をフォローアップ
第4回 9月中	各地域	各チームで実践準備
第5回 10/3 (水) 13:30~17:00	松本市 中央公民館	各チームの企画や準備状況について共有・学び合い／ワークショップの広報を考える
		講師陣によるフォローアップ (オンライン)
第6回 10月~1月	各地域	各チームでワークショップの実践
第7回 2/8 (金) 13:30~17:00	塩尻市 (未定)	実践のふりかえり
第8回 3/17(日) 13:00~17:00	塩尻市 (未定)	閉講式／修了証書授与／これからの活動計画発表

オープン講座 (検討中)